

インクリボンの交換

■インクリボンについて
インクリボンは、交換の際も同じもの（EP102/M310型）をご使用ください。規格外のものをご使用になると、リボンが破損したり、印字が不鮮明になることがあります。また、鮮明に印字するために、インクリボンは、ロールペーパー5～7巻使用後、もしくは6ヶ月ごとに交換してください。

- ①電源を OFF にします。（図 ①）
- ②プリンタカバーの突起を持ち上げて、プリンタカバーを取り外します。（図 ②）
- ③左右のリボンを軸から取り外します。
新しいインクリボンの黒い方を上にして、左側の軸にインクリボンを差し込み、活字ローラーとペーパーローラーの間（図 ③A）に通します。

ご使用前に

- ① ご使用前には本体裏面の電池ボタンから絶縁テープを取り外し、RESETスイッチを押してください。（図a）
- ② 本体をコンセントに近い位置に置き、ACコードをコンセントに差し込みます。
- ③ 本体右側にある電源スイッチを入れ、ONの状態にします。（図b）その後、「O.」が自動的に表示されます。
- ◆主電源をOFFにするには、スイッチをOFFにした状態でACコードをコンセントから抜いてください。

スイッチの説明

小数点桁指定スイッチ
演算結果の小数点以下の桁数を指定するスイッチです。指定位置は、0、2、3、4、6、+（アド・モード）及びF（桁指定なし）があります。

小数点桁指定
+ 0 2 3 4 6 F

④（アド・モード）：加減算の置数の小数点位置を自動的に小数点以下2桁に設定します。○キーを押す必要がなく、ドル計算などに便利です。

F（桁指定なし）：小数点の桁数を指定せず、上位12桁以内の答えをそのまま印字・表示します。

四捨五入切り替えスイッチ
演算結果を求める時に指定した小数点の次の桁を四捨五入する場合は、「5／4」に、指定した小数点の次の桁を切り捨てにする場合は「↓」に、切り上げにする場合は「↑」に設定してください。

GT/ 税率設定スイッチ
GT（グラントータル）

今までの計算結果の累積（グラントータル）を求める時に使用します。GTスイッチが「ON」の状態では[GT]キーを1回押すと、グラントータルメモリの内容が呼び出され、2回続けて押した場合は、グラントータルメモリの内容がクリアされます。（計算例「グラントータル計算」参照）

税率設定
スイッチを「税率設定」に設定すれば、税率設定、税率の呼び出しを行なうことができます。

アイテムカウントスイッチ

一度に多くのデータを計算するとき、そのデータ数を確認することができます。アイテムカウント機能は、データを入力することにその入力データ数を自動的に集計するので、整理伝票の集計や、取り扱い商品の集計などに便利です。

アイテムカウント機能を使用しない場合は、「OFF」に設定します。

プラスのデータ、マイナスのデータに関係なく、加減算で入力したすべてのアイテム数（[+]キー、[-]キーを押した数）を自動的に集計する場合は「n+」に設定します。

加減算で入力したプラスのデータのアイテム数（[+]キーを押した数）だけを集計するときに設定します。この位置に設定すると、誤った数値を入力しても簡単に訂正することができます。誤入力した後すぐ[-]キーを押すことで、誤入力した数値がクリアされ、アイテム数も元に戻ります。

- メモリ計算でも上と同様の方法でアイテムカウントスイッチを使用できます。
- アイテム数は集計結果を求めるときに印字されます。
- アイテム数はロールペーパーの左端に最大3桁（999）まで印字することができます。

プリントスイッチ
プリントOFF：印字しない場合は、スイッチを「OFF」にします。
プリントON：印字する場合は、スイッチを「ON」にします。

④次にインクリボンをリボンガイド（図④B、左右凹部4点）にかけます。最後に、もう一方のインクリボンを右側の軸に差し込みます。この時、インクリボンがリボンガイドに沿っているか確認してください。

⑤インクリボンをはめ終えた後、左のインクリボンを時計方向に回し、インクリボンのたるみをなくします。（図⑤）

⑥プリンタカバーを取り付けます。（図⑥）

キーの説明

紙送り
シフトキー：表示された数値を1桁ずつ矢印の方向にずらし、最下位の桁をクリアするキーです。入力中は[=]キーの後に続けて入力できるので、誤って入力したときには1桁ずつ訂正することができます。

入力訂正／クリアキー：入力した数値を訂正するキーです。誤って数値を入力した直後にこのキーを押すと表示がクリアされるので、正しい数値を入力し直すことができます。2回続けて押すと、計算途中の内容を全てクリアできます（メモリ計算の内容はクリアされません）。また、オートパワーオフモードに入っているときは、このキーを押すと電源ONの状態に復帰します。

ノン・アドキー：計算に直接関係のない数字（日付や整理番号など）を計算の途中に入れるときに使用します。

サブ・トータルキー：連続計算の中間計を求めるときに使用します。

トータルキー：加減算の演算結果を求める時に使用します。

イコールキー：乗除算の演算結果を求める時に使用します。

おつりキー：購入額に対して支払いを行った際のお釣りの額が計算できます。

メモリプラス／イコールキー：数値または演算結果をメモリに加算するときに使用します。

メモリマイナス／イコールキー：数値または演算結果をメモリから引くときに使用します。

メモリサブトータルキー：メモリ計算の小計を呼び出すときに使用します（メモリ内容は消去されません）。

メモリトータルキー：メモリ計算の合計を呼び出して同時にメモリ内容をクリアします。

税込
税抜
税込キー：税込額・税額を計算する場合に使用します。
税抜キー：税抜額・税額を計算場合に使用します。

※税率は、リセットするとクリアされます。その場合は再度設定してください。

商売計算キー
原価・売価・粗利率のいずれか2つの数値を入力すれば、残りの1つが簡単に計算できます。

通貨換算キー
基本通貨（Local）基本通貨キー：通貨換算を行なう際に、基本通貨（換算レートは1）となります。印字では「L」と表示されます。
通貨1（C1）通貨キー：通貨レートを設定するとき、または換算するときに使用します。各キーで1つずつ通貨レートを設定できます。印字では「C1」「C2」と印字されます。
通貨2（C2）

通貨レート設定キー：通貨レートを設定するときに使用します。
※通貨レートは、リセットするとクリアされます。その場合は再度設定してください。

ロールペーパーの取り付け

- ①電源OFFの状態で、アームを外側に立てます。
②ロールペーパーを矢印の向きの状態でアームに取り付けます。
◆使用ロールペーパー：キャノンMP-57（幅57mm～58mm、巻径86mm）
③ロールペーパーの先端をペーパー挿入口へ入れ、先端が突き当たるまでしっかりと差し込みます。
④電源を入れ、[紙送り]キーを押し、プリンタカバーからロールペーパーを送り出します。

電源

- ◆バックアップバッテリー：リチウム電池（CR2032）
電源をOFFにしても、税率及び通貨レートが保持されるよう、本体裏にバックアップバッテリーが格納されています。
* ご使用前に絶縁シートを取り外してください。
◆電池交換は、以下の手順に従って行ってください。
* 指定以外の電池を使用した場合、電池の破裂や液漏れ等の危険性があるため、同じ種類の新品をご使用ください。
* 電池交換後は、リセット操作を行ってください。（図④）
* 使用済みの電池は、+極と-極をテープで絶縁してから、お住まいの地域の環境法と廃棄基準に従って廃棄してください。

◆オートパワーオフ機能：本機は約7分間操作を行わないと、むだな電源消費を防ぐために自動的に電源が切れ、表示が消えます。オートパワーオフモードに入ったときは、オレンジ色のLEDライトが点灯します。[CE]キーを押すと再び電源が入ります。

本体裏面のRESETスイッチ
計算中にすべてのキーが動かなくなる等の異常が発生した場合は、本体裏面のRESETスイッチを先端の細いもので押してください。
* リセット操作を行なうと税率・通貨レートがクリアされるため、再度設定してください。

仕様

形式：キャノンMP1211-LTSC-es
表示桁数：2色バックライト透過型液晶表示、12桁＋符号1桁
印字桁数：数字12桁、符号および記号各2桁、小数点1桁、3桁每位取りマーク
印字速度：4.3行/秒
印字：2色
使用インクリボン：キャノンインクリボンEP102/M310型（幅13mm、長さ6m）
使用ロールペーパー：キャノンMP-57
基本性能：キー入力バッファ（32キー）、キー入力ロールオーバー
電源：AC100-240V 50/60Hz 0.16A(100V)-0.1A(240V) バックアップバッテリー（CR2032×1）
使用温度範囲：0℃～40℃
外形寸法：334mm（奥行）x219mm（幅）x74.5mm（高さ）
重量：1.4kg

修理お問い合わせ専用窓口

パーソナル機器修理受付センター
（全国共通番号）050-555-99088

[受付時間] 平日・土 9:00～18:00
（日曜、祝日は休ませていただきます）

製品取扱い方法ご相談窓口

キャノンお客様相談センター
（全国共通番号）050-555-90025

[受付時間] 平日 9:00～20:00
土・日・祝日 10:00～17:00
（1月1日～3日は休ませていただきます）

※上記番号をご利用頂けない場合は、043-211-9632をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。
※上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

キャノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 050-555-90025
© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD 2013 PRINTED IN CHINA

MP1211-LTSC-es

E-IJ-1296

使用説明書

お願いとご注意

△ 直接日光の当たるところや、急激な温度変化のあるところ、湿気、ごみ、ほこりの多いところでご使用はお避けください。

△ 計算機をふくときは乾いた柔らかい布をお使いください。絶対にシンナーやベンジン、ぬれ雑巾等はお使いにならないでください。

△ プリンタには磁石類を使用していますので、本機を鉄粉の多いところに置いたり、クリップ等の金属片を内部に落とすことのないようご注意ください。

△ 本機の上には本などの重いものを置かないでください。

△ ロールペーパーが取り付けられていない状態での印字は行わないでください。

△ 液晶表示部はガラスでできていますので、強く押さえないでください。割れることがあります。

△ 本体を分解しないでください。万一、異常が感じられたら、販売店またはサービスセンターにご相談ください。

△ 警告

電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長時間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因になります。



計算しましょう		
この計算機は 加算式 なので「5＋8－2」のような計算は「5 + 8 + 2 = 」と操作します。 ＊加算式は主に記録式計算機で使われる方法で、伝票計算などに大変便利です。		
●計算を始める前に、必ず CE キーを押してください。 ●スイッチ指定のない計算例は、全て GT OFF ON 税率設定 GT OFF ON 税率設定 GT OFF ON 税率設定 GT OFF ON 税率設定 GT OFF ON 税率設定 GT OFF ON 税率設定 に設定してあります。 ●負数は赤字で印字及び表示されます。 ●計算の中間計、結果を計算する際に左端に印字される3桁の数字は、アイテムカウントです。（スイッチ説明欄の「アイテムカウントスイッチ」参照）		
計算例	操作	印字表示
混合計算 6x9÷3+2-5=15	CE 6 x 9 ÷ 3 = + 2 + 5 = * 7894 x 567 ÷ ○ 032 = - 2 - x 3 =	0・ C 6・ x 9・ ÷ 3・ = 18・00 * 18・00 + 2・00 + 5・00 - 15・00 * 7,894・ x 567・ ÷ 0・032 = 139,871,812・50 * 2・00 - 2・00・ x 3・ = 6・00・ *
修正方法 ① 123+546 456=579	123 + 546 CE 456 + *	123・00 + 456・00 + 579・00 *
② 123+765 456=579	123 + 765 + = 456 + *	123・00 + 765・00 + 765・00 - 456・00 + 579・00 *
③ 123+455 6=579	123 + 455 CE 6 + *	123・00 + 456・00 + 579・00 *
定数計算 ① 300x21=6,300	300 x 21 =	300・ x 21・ = 6,300・00 *
300x43=12,900	43 =	43・ = 12,900・00 *
300x37=11,100	37 =	37・ = 11,100・00 *
② 31,750÷50=635	31750 ÷ 50 =	31・750 ÷ 50・ = 635・00 *
54,236÷50=1,084.72	54236 =	54,236・ = 1,084・72 * 8,762・ = 175・24 *
8,762÷50=175.24	8762 =	
べき乗計算 3 ³ =27	3 x = =	3・ x 3・ = 9・00 * 9・00 = 27・00 *
＊べき乗計算では x キーを押した後に = キーを (n-1) 回押すことにより、n乗が得られます。	=	
逆数計算 1/7=0.14285714285	(1) 7 ÷ = =	7・ ÷ 7・ = 1・000 * 1・000 = 0・143 *

計算例	操作	印字表示
アド・モード計算 \$12.55+\$15.75-\$5.30 =\$23.00	(1) 1255 + 1575 + 530 - *	12・55 + 15・75 + 5・30 - 23・00 *
浮動小数点表示 8÷3x3.7+9 =18.8666666666	(8) 8 ÷ 3 x 3 ○ 7 = + 9 + *	8・ ÷ 3・ x 3・7 = 9・86666666664 * 9・86666666664 + 9・ + 18・8666666666 *
切上げ計算 28÷3=9.3333333333	(2) 28 ÷ 3 =	28・ ÷ 3・ = 9・34 *
四捨五入計算 11÷3=3.6666666666	(1) 11 ÷ 3 =	11・ ÷ 3・ = 3・67 *
切り捨て計算 11÷3=3.6666666666	(1) 11 ÷ 3 =	11・ ÷ 3・ = 3・66 *
パーセント計算 300x12%=36	300 x 12 % +	300・ x 12・ % 36・00 *
割増し計算 2,000+(2,000x12%) =2,240	2000 x 12 % +	2,000・ x 12・ % 240・00 * 2,240・00+%
割引き計算 2,000-(2,000x15%) =1,700	2000 x 15 % -	2,000・ x 15・ % 300・00 * 1,700・00-%
アイテムカウント計算 18 ① 14 ② +) 23 ③ 55 -20 ④ +) 10 ⑤ 45	(1) 18 + 14 + 23 + * (小計) 20 - 10 + * (合計)	18・00 + 14・00 + 23・00 + 003 55・00 ◇ 20・00 - 10・00 + 005 45・00 *
グランドトータル計算 500 + 103 + 32 = 635 500 + 96 + 44 = 640 +) 500 + 84 + 38 = 622 1,897	(5) 500 + 103 + 32 + * 500 + 96 + 44 + * (小計) 500 + 84 + 38 + * (合計)	500・00 + 103・00 + 32・00 + 635・00 GT 500・00 + 96・00 + 44・00 + 640・00 GT 1,275・00 G◇ 500・00 + 84・00 + 38・00 + 622・00 GT 1,897・00 G◇ 1,897・00 G*

計算例	操作	印字表示
メモリ計算 243 + 54 = 297 576 x 6 = 3,456 +) 254 + 25 = 279 4,032 -) 456 x 3 = 1,368 2,664	243 + 54 + * ME 576 x 6 ME 254 + 25 + * ME MO 456 x 3 ME M*	243・00 + 54・00 + 297・00 * 297・00M+ 576・ x 6・ = 3,456・00M+ 254・00 + 25・00 + 279・00 * 279・00M+ 4,032・00M◇ 456・ x 3・ = 1,368・00M- 2,664・00M*
税計算 ＜税率設定＞ 税率＝5%の場合	GT 1 → OFF ON 税率設定 5 ← GT OFF ON 税率設定	0・ % * 5・ %
＜税込計算＞ 税抜表示額2,000円の場合の税額/税込額を求めます。(税率5%) 税額＝？ (100円) 税込額＝？ (2,100円) ＜税抜計算＞ 税込表示額3,150円の場合の税額/税抜額を求めます。(税率5%) 税額＝？ (150円) 税抜額＝？ (3,000円)	2000 ME 3150 ME	2,000・ 5・ % 100・00△+ 2,100・00 * 3,150・ 5・ % 150・00△- 3,000・00 *
商売計算 1) 原価計算 (Cost) 売価 : 1,500円 粗利率: 30% 原価 : ? (1,050円) 2) 売価計算 (Sell) 原価 : 2,000円 粗利率: 20% 売価 : ? (2,500円) 3) 粗利率計算 (Margin) 原価 : 1,500円 売価 : 2,000円 粗利率: ? (25%)	1500 ME 30 ME 2000 ME 20 ME 1500 ME 2000 ME	1,500・ S* 30・M% 1,050・00 C* 2,000・ C* 20・M% 2,500・00 S* 1,500・ C * 2,000・ S * 25・00 M%
おつり計算 購入金額: 250円 300円 270円 820円 支払い額: 1,000円 おつり = ? (180円)	250 + 300 + 270 + * 820 ME 1000 ME	250・00 + 300・00 + 270・00 + 820・00 * 1,000・00CC 180・00△C
おつり計算(メモリ機能と合わせて計算)		1,930・00M+ 1,930・00 ◇ 2,000・00CC 70・00△C 1,930・00M◇ 5,000・00CC 3,070・00△C
購入金額: 1,930円 支払い額: 2,000円 おつり = ? (70円)	1930 ME 2000 ME 5000 ME	
支払い額: 5,000円 おつり = ? (3,070円)		
おつり計算(税計算機能と合わせて計算)		2,200・ 5・ % 110・00△+ 2,310・00 * 2,500・00CC 190・00△C
購入金額: 2,200円 税込額 = 2,310円(税率5%)	2200 ME	
支払い額: 2,500円 おつり = ? (190円)	2500 ME	

計算例	操作	印字表示
通貨換算 ＜通貨レート設定＞ ドルを基本通貨 (換算レート＝1)として 通貨1(C1)＝102 (円) 通貨2(C2)＝0.7759 (ユーロ)	CE = 1 1 (1秒間押し続ける) CE = 0 7759 (1秒間押し続ける)	0・ C 102・ C1 0・ C 0・7759 C2
① 250 ドル＝？円 (25,500円)	250 CE C 1 1 1	0・ C 250・ L 102・ C1 25,500・00 *
② 360 ユーロ＝？ドル (463.98ドル)	360 ME 1 1	360・ 0・7759 C2 463・98 L*
③ 15,000 円＝？ユーロ (114.10ユーロ)	15000 ME	15000・ 147・058823529 L 0.7759 C2 114・10 *
＜通貨レートを確認＞	CE C ME C CE C ME C	0・ C 102・ C1 0・ C 0・7759 C2
設定 : CE C キーを押し、続いて = 1 1 キーを1秒押し続けます。その後数値(通貨レート)と、 通貨1 または 通貨2 キーでレートを保存します。 呼び出し : CE C キーを押し、続いて 通貨1 または 通貨2 キーで設定したレートを読み出します。 換算 : 数値のあと、 通貨1 または 通貨2 キーを押すと、入力した数値をそのレートで換算します。 基本通貨 キーを押したときは、入力した数値を通貨1、または通貨2のレートで換算し、そのあとローカル通貨に換算します。		
◆小数点位置の指定について ＊基本通貨を1として、2つの異なる通貨レート(通貨1、通貨2)間の換算を行なう場合、まず基本通貨へ換算され、それからもう一方の通貨レートで換算されます。本機では、基本通貨への換算結果に対して小数点位置の指定ができます。 ＊小数点の位置指定は、0から6桁の範囲で設定可能です。初期状態ではFが設定されています。 ◆通貨レートについて ＊通貨レートは、1より大きいときは6桁まで(12345.6など)、1より小さいときは8桁までの数値(0.1234567など)を設定することができます。		
データ(日付や整理番号など)を入れた計算 2013年9月1日、2日の交通費の精算をする場合		
9月1日 電車賃 : 1,420円 タクシー代 : 1,860円	2013 ○ 9 ○ 1 8 1420 + 1860 +	#2013・9・1 1,420・00 + 1,860・00 +
9月2日 電車賃 : 2,200円 タクシー代 : 2,380円	2013 ○ 9 ○ 2 8 2200 + 2380 + *	#2013・9・2 2,200・00 + 2,380・00 + 7,860・00 *
2日間の交通費合計 : 7,860円		
オーバーフロー 5,500,000,000 x) 2,300 12650000000000 (オーバーフロー)┐	5500000000 x 2300 = CE CE	5,500,000,000・ x 2,300・ = •ERR・ 12・65000000000 * 0・ C
6 ÷ 0 = 0 ┐ (エラー)	6 ÷ 0 =	6・ ÷ 0・ = •ERR・ 0・ * 0・ C